



■ 目次

年金あるいはその他の退職後給付の会計処理と開示に係る現在の市況の影響を論じたPwC DataLine
SECが時価会計に関する第1回円卓会議を開催
FASB関連記事
11月の予定

■ 年金あるいはその他の退職後給付の会計処理と開示に係る現在の市況の影響を論じたPwC DataLine

DataLine 2008-26において、プライスウォーターハウスクーパース(PwC)は、現在の市況がFASB基準書第87号および第106号に基づく年金およびその他の退職後給付(OPEB)の雇用主の会計処理および開示に及ぼす影響について論じています。ここに含まれているトピックスには、(1)予定割引率および資産の期待収益に対する現在の市況の影響 および (2)現在の年金およびOPEBの予定割引率の決定方法が年金およびOPEB債務の忠実な表示につながっているかどうかを雇用主が評価する必要性などが含まれています。

このDataLineは制度資産の価値の急落が企業の財務諸表および給付への資金拠出に与える全般的な影響(その他の包括利益への影響、将来の年金/OPEB費用の増加、ほとんどの企業にとっては来年の現金拠出の増額など)を浮き彫りにしています。さらに、制度資産価値の下落に対応するために必要となる可能性の高い追加開示も指摘しています。

▼ CFOdirect Networkのメンバーは、以下のウェブサイトからこのDataLineの全文をご覧ください。
<http://cfodirect.pwc.com/CFODirectWeb/Controller.jpf?ContentCode=AALN-7KPV6U&SecNavCode=TMCB-4L9HAT&ContentType=Content>

■ SECが時価会計に関する第1回円卓会議を開催

米国証券取引委員会(SEC)は全二回の「時価」会計(別名 公正価値会計)に関する円卓会議の第1回を10月29日に開催しました。第1回円卓会議の全般的な目的は、2008年緊急経済安定化法に従った議会命令による時価会計研究の開始にあたりSECにインプットを提供することにあります。多数の時価会計の賛成論者と反対論者とが相互の考え方を共有しました。方針決定や結論などは出ていません。

SECの第二回の円卓会議は11月21日に予定されています。

▼ 10月29日の円卓会議のウェブキャストのアーカイブ・ビデオは下記のリンクから閲覧可能です。
<http://www.connectlive.com/events/secroundtable102908/>

▼ また、SECの時価会計研究(2009年1月2日までに完了)に関する詳細な情報は以下のSECウェブサイトからご覧いただけます。
<http://www.sec.gov/spotlight/fairvalue.htm>

■ FASB関連記事

プロジェクトの更新: 米国財務会計基準審議会(FASB)は以下のプロジェクトの概要を更新しました。

- 資本的性質を有する金融商品(旧称: 負債と資本)
http://www.fasb.org/project/fi_with_characteristics_of_equity.shtml
- 保険契約
http://www.fasb.org/project/insurance_contracts.shtml
- FAS 133 ヘッジ
http://www.fasb.org/project/st133_hedging.shtml

Weekly Action Alert: Action Alert No. 08-44 は以下のFASBウェブサイトからご覧いただけます。

<http://www.fasb.org/action/aa103008.shtml>

■ 11月の予定

- FASBは11月5日、12日、19日、25日に会議を開催。
- FASBは11月5日、19日、25日に教育セッションを開催。
- FASBは11月11日に投資家技術諮問委員会を開催。
- FASBの発生問題専門委員会(EITF)は11月11日に会議を開催。
- SECは11月21日に時価会計に関する第二回円卓会議を開催。
- アメリカ公認会計士協会(AICPA)は11月7日に会計およびレビュー業務委員会を開催。
- AICPAは11月10日から11日まで職業倫理執行委員会を開催。
- AICPAは11月12日にピア・レビュー審議会を開催。
- 政府会計基準審議会(GASB)は11月4日から6日まで会議を開催。
- GASBは11月25日に電話会議を開催。
- 政府会計基準諮問会議は11月6日から7日まで会議を開催。
- 国際会計基準審議会(IASB)は11月18日から21日まで会議を開催。
- IASBの国際財務報告解釈指針委員会(IFRIC)は11月18日から21日まで会議を開催。
- IASBは11月10日から11日まで保険作業グループ会議を開催。
- IASBは11月11日に世界財務諸表作成者フォーラムを開催。
- IASBは11月12日にアナリスト代表グループと会談。
- IASBは11月13日から14日まで基準諮問会議を開催。

お問い合わせ: あらた監査法人(ブランド&コミュニケーションズ)

東京都千代田区丸の内1丁目5番1号
新丸の内ビルディング32階(〒100-6532)
電話: 03-6858-0179(直通)
メールアドレス: aratapr@jp.pwc.com

あらた監査法人は、世界 153 カ国に 155,000 人のスタッフを擁するプライスウォーターハウスクーパース(PwC)のメンバーファームです。PwC のメンバーファームとして、会計および監査において PwC の手法に完全に準拠した国際的なベストプラクティスを採用し、PwC のグローバル・ネットワークで培われた経験、専門知識、リソースを最大限に活用し、日本において国内企業および国際企業に対して、国際水準の高品質な監査を提供していきます。

© 2008 PricewaterhouseCoopers Aarata. All rights reserved. "PricewaterhouseCoopers" refers to the Japanese firm of PricewaterhouseCoopers Aarata or, as the context requires, the PricewaterhouseCoopers global network or other member firms of the network, each of which is a separate and independent legal entity.